



全国の自殺者は、年間3万人（1日90人）を超えています。大阪府でも、毎年約2,000人の方が自ら命を絶っています。

自殺は、個人だけの問題ではなく、家族や周囲の人々に大きな悲しみと心の傷をもたらします。また、遺族は言葉にすることのできない生きづらさを感じて暮らしています。

大切な人を失った自死遺族の苦しみに気づき、地域社会全体で支えあうために、私たち一人ひとりができることをみんなで一緒に考えてみませんか。

自死遺族支援全国キャラバン

in 大阪



平成20年 3月30日（日）午後1～5時
（開場 12:30）

OBP円形ホール

大阪府中央区城見2-1-61

JR京橋駅西出口より徒歩5分
地下鉄大阪ビジネスパーク駅4番出口より徒歩1分
お車でご来場の方は、近辺駐車場をご利用ください

基調講演 「自殺防止センター30年の活動から見えてきた 自死遺族支援の必要性」

澤井 登志 （NPO法人国際ビフレンダーズ大阪自殺防止センター所長）

自死遺族体験談

パネルディスカッション 「自死遺族支援、今、わたしたちにできること」

コーディネーター

渡辺洋一郎（社団法人大阪精神科診療所協会会長）

パネラー 野田 哲朗（大阪府健康福祉部地域保健福祉室精神保健疾病対策課長）

中嶋志津恵（大阪市こころの健康センター保健主幹）

杉本 脩子（全国自死遺族総合支援センター代表幹事）

澤井 登志（NPO法人国際ビフレンダーズ大阪自殺防止センター所長）

「全国キャラバン」実行委員会報告

コーディネーター

町永 俊雄（NHKキャスター）

パネラー 柴田 雅人（内閣府政策統括官）

西原由記子（NPO法人国際ビフレンダーズ東京自殺防止センター創設者）

山口 和浩（NPO法人自死遺族支援ネットワークRe代表）

清水 康之（NPO法人自殺対策支援センターライフリンク代表、
自死遺族支援全国キャラバン実行委員会委員長）

※ 定員500名（申込先着順）

※ 手話通訳あり

<申込>

ハガキかFAXあるいはEメールで、氏名（ふりがな）・住所・連絡先（TELかFAX）を記入の上、大阪府精神保健疾病対策課精神保健グループまで申込

〒540-8570 大阪府中央区大手前2-1-22

FAX：06-4792-1722

E-mail：chiikihofuku-g34@sbox.pref.osaka.lg.jp

※定員を超えた場合のみ連絡

※締切：平成20年3月26日（水）必着

<問合せ>

大阪府精神保健疾病対策課精神保健グループ

TEL：06-6944-7524

入場無料

共催 NPO法人国際ビフレンダーズ大阪自殺防止センター、
自死遺族支援全国キャラバン実行委員会、
大阪府、大阪市、堺市、大阪府自殺対策連絡協議会

後援 内閣府、社団法人大阪精神保健福祉協議会


協賛  日本財団 助成事業






会場案内：大阪ビジネスパーク（OBP）円形ホール



 所在地 〒540-0001 大阪市中央区城見2-1-61

-  最寄駅
- JR環状線、JR東西線「京橋駅」より
西口改札を出て大阪城京橋プロムナードを通り抜けます。徒歩5分
 - 京阪本線「京橋駅」より
片町口改札を出て大阪城京橋プロムナードを通り抜けます。徒歩5分
 - 地下鉄長堀鶴見緑地線「大阪ビジネスパーク」より
改札を出て4番出口 徒歩1分
- ※ お車でご来場の方は、近辺駐車場をご利用ください。



大阪府自殺対策連絡協議会

大阪府精神保健疾病対策課 精神保健グループ あて

〒540-8570 大阪市中央区大手前2-1-22
FAX : 06-4792-1722
E-mail : chiikihofuku-g34@sbox.pref.osaka.lg.jp



自死遺族支援全国キャラバン in 大阪（3月30日） 参加申込書



（ふりがな） 氏 名		
住 所		
連絡先 （TEL・FAX）	TEL :	FAX :

※ 申込書にご記入いただいた個人情報は、「自死遺族支援全国キャラバン in 大阪」の運営上の目的以外には使用いたしません。